

平成30年度環境創造科公務員実績

昨年度の環境創造科公務員最終内定状況と内定者のコメントを掲載します。

中学生に皆さん、高校進路選択の是非参考にしてください！！

最終内定

外務省	1名	林野庁（九州森林管理局）	1名
長崎県庁（林業職）	2名	佐賀県庁（林業職）	1名
福岡県庁（林業職）	2名	大村市役所（事務）	1名
長崎県警	1名	神奈川県警	1名
警視庁	1名		

内定者のコメント（外務省）

私が小さいころから持っていた夢は海外に行って、世界中の人とふれあってたくさんのことを学ぶことです。しかし、外国でできる仕事は限られており難しいと思い、他の仕事に就いてから海外旅行をするなどして趣味の範囲で収めようと考えていました。

高校を卒業してからすぐに働きたかったため、自分の好きな自然や森林のことを学べる環境創造科にて林業職の公務員を目指すことにしました。入学してから公務員指導をしてくださる先生のお話を聞くと、林業職に限らず保安系も事務職も目指せること知り、高卒公務員は幅が広いのだと驚きました。2年生の2学期末から本格的に勉強を始めたのですが、3年生になって試験の申し込みが迫っていたある日、外務省の事務職で高卒枠があるというお話をいただきました。外務省での仕事は高校で学んできた林業と直接関係しているわけではないですが、昔からの夢である海外に行くこと、そして仕事を通して多くのことを学べると思ったことから外務省を目指そうと決めました。今でも外務省を目指すことになったのは何かの偶然なのかと不思議に思いますが、高校在学中に海外に行きたいという夢を忘れずに、よく友人と先生に話をしていたためご縁で導いてもらった進路だと感じています。

急に進路変更し、林業職の試験にはない作文や適性検査といった新しい試験内容が増えるため大変になりましたが、指導してくださる先生は一人一人に寄り添って親身になって話を聞いてくれたため、安心して目標に進むことができました。私は環境創造科に入学して本当に良かったです。皆さんも環境創造科で夢を叶えてみませんか？